



合言葉は おたがいさま vol.30

生活支援コーディネーター本田の支え合い活動レポート

令和6年度に実施したデマンドバス体験事業をレポートします。

1回目は、9月3日（火）に伯耆おたがいさまネット[※]の関係者で実施し、乗車体験とデマンドバスの担当者からバスの乗り方について説明をしていただきました。

2回目は、実際に免許を返納しデマンドバスの利用を考えている方などに声をかけ、3月7日（金）に乗車体験と百歳体操、eスポーツ体験、会食を通じた交流会を実施しました。

2回目では溝口、二部、岸本それぞれの地区から合計8名（60～90代）の参加がありました。私はその内2名と一緒に二部線に乗車しました。料金の支払い方など分からないことは運転手さんが丁寧に教えてくださり、困ることはありませんでした。また他の乗客の方との世間話から、利用の仕方などの体験談も聞くことができました。

続いて交流会では、日ごろあまり出会うことのない他の地区の参加者と活発な情報交換ができ、話に花が咲きました。参加者からは「初めてだったので少しドキドキしたが、一緒に乗られる人がいてよかった」「色々人に聞いたりして乗ってみようと思う」「免許証を返納したので利用したい」という声が聞かれました。

免許返納後もデマンドバスなどの公共交通機関を利用し、自分で行動することは、その人らしい生活をつなぐことにつながると思います。自分にはまだまだ先のことと思われる方も、元気なうちにぜひ体験してみてください。

合言葉はおたがいさまです。

本田 典子

※地域の支え合いについて考える集まり



問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 ☎0859-68-5535

てでネット
ゆめネット
だより

溝口小学校 ボランティア交流会

4月21日（月）、溝口小学校でボランティア交流会を開催しました。

溝口小学校には、カットマン倶楽部、あぐり、どんぶらこ、きいてきいて、ちくちくく、ゲストティーチャー、登下校指導などたくさんのボランティアグループがあります。さらに昨年結成されたボランティアサークル「SAY YES.」には、体験学習に欠かせないお手伝いをしていただいています。

当日は、都合がつかず欠席されたボランティアさんもおられました。令和6年度の活動の様子を大きな画面に映し出して皆で一緒に視聴した後、参加していただいた7名のボランティアさんにそれぞれ自己紹介していただきました。自分が行っている活動を紹介し、それに伴う感想を話されましたが、活動の中で児童の皆さんからも元気をもらっていると感謝の気持ちを伝えてもらいました。その後、児童の代表から丁寧なあいさつがあり、全校児童による「まほうのことば」の合唱が披露されました。元気な歌声にボランティアの皆さんにも笑顔があふれていました。



7人のボランティアの皆さん



「まほうのことば」の合唱

問い合わせ先

溝口小学校 ☎0859-62-1011